



結婚新生活支援事業助成金

市では、結婚して新生活をスタートするお二人に、引っ越し費用や住居費などの一部を助成します。

対 象

次の全てを満たす方

- 令和6年1月～7年3月までに結婚した夫婦
- 夫婦のいずれかが市内に住所がある方
- 夫婦共に婚姻日の時点で39歳以下の方
- 過去に同様の公的制度で助成を受けていない方

助成対象

令和6年4月～7年3月までに支払った住居費、住居改修費、引っ越し費用、家具・家電購入費（市内購入のみ）

助成額 上限30万円

※夫婦共に29歳以下の場合は上限60万円で、家具・家電購入費は上限10万円

申請期限 令和7年3月31日(月)

申請方法 窓口、郵送（申請書などを提出）

申請先・問合せ こども家庭課☎245 2 2 9



春のクリーンデー

市では、春のクリーンデーを実施します。企業の皆さまもご協力をお願いします。

と き 5月12日(日)

※警報を伴う荒天などの場合は6月2日(日)に延期

ところ お住まいの行政区内

注意事項

- 清掃活動は8時30分までに終了してください。
 - 集めたごみは、専用の袋に入れて、回覧でお知らせする指定の集積所へ出してください。
- 専用の袋は、5月1日号と併せて配布します。

- 危険を伴う作業は行わないでください。

- ご協力いただける企業の皆さまは、収集袋をお渡ししますのでご連絡ください。

■問合せ

小高区市民総合サービス課☎44 6 7 1 3

鹿島区市民総合サービス課☎46 2 1 1 3

市民生活部生活環境課☎24 5 2 3 1

令和6年度当初予算が決定

3月定例会で、令和6年度の各会計当初予算が決まりました。

総合計画に掲げるまちづくりの基本姿勢「つなぐ・よりそう・いどむ」を体现するための予算として、同計画の「7つの政策の柱」に基づく施策を中心に積極的に事業を実施し、成果を形にしていくなり予算として編成しました。

問合せ 財政課 ☎ ②4 5 2 2 5

市ホームページにも
詳細を掲載しています。



予算の規模

震災関連事業

106億円(+6億円)

通常事業

330億円(△7億円)

以下の内容も含まれています

- ▶ 物価等高騰の影響額 4億円
- ▶ 災害復旧事業 2億円
- ▶ 震災後の新たな課題への対応 10億円

※イノベーション・コースト構想の推進、みらいづくり1.8プロジェクト、地域コミュニティの再生・再構築、医療・福祉分野等の人材確保など

436億円

106億円

330億円

令和6年度

437億円

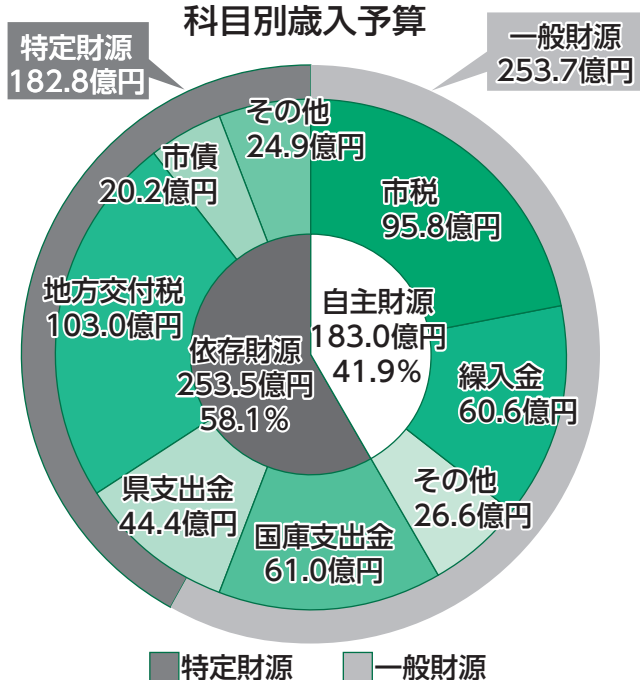
100億円

337億円

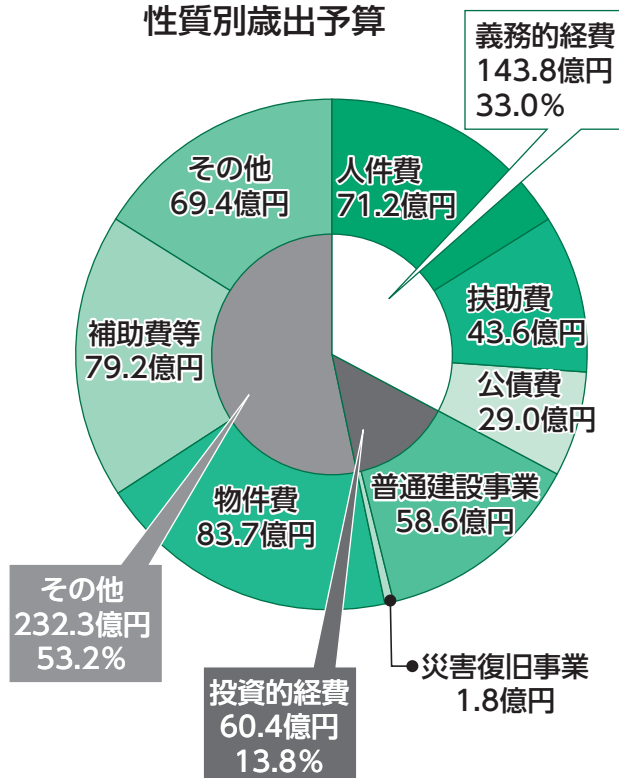
令和5年度

一般会計歳入・歳出予算の状況

科目別歳入予算



性質別歳出予算



※外周の「一般財源」と「特定財源」は規模を表しており、歳入の予算科目と一般財源・特定財源の関係は一致していません。

特別会計の予算額

会計名	予算額	前年度対比
国民健康保険	88億8515万円	△3億418万円
介護保険	77億8334万円	5億4477万円
育英資金貸付	4082万円	293万円
亜炭鉱害復旧施設維持管理事業	1842万円	△64万円
工場用地等整備事業	18億5253万円	14億812万円
太田財産区	410万円	△26万円
後期高齢者医療	9億7743万円	5745万円

企業会計の予算額

会計名	予算額	前年度対比
水道事業	収益的収入	13億1767万円
	収益的支出	12億58万円
	資本的収入	10億238万円
	資本的支出	20億8567万円
病院事業	収益的収入	55億3332万円
	収益的支出	64億878万円
	資本的収入	4億7105万円
	資本的支出	7億3027万円
工業用水道事業	収益的収入	4億5873万円
	収益的支出	4億4104万円
	資本的収入	1億4880万円
	資本的支出	8億239万円
下水道事業	収益的収入	19億8642万円
	収益的支出	19億6263万円
	資本的収入	14億6743万円
	資本的支出	17億7760万円

※ 1 収益的支出は、固定資産の修理・改良にかかる経費のうち、維持管理や原状回復のための支出のことです（水道管の取り換え費用や施設運用にかかる電気代など）。

※ 2 資本的支出は、固定資産の修理・改良にかかる経費のうち、価値や耐久性向上のための支出のことです（水道管の新規敷設工事費や先進的医療機器の購入費など）。

● 当初予算の主な事業 |

新は新規事業、**拡**は拡充事業

第三次総合計画で掲げた7つの政策の柱に基づき、主要事業を紹介します。

政策の柱1 | 教育・学び

新 国際バカロレア教育研究事業

グローバル化や技術革新が急激に進む社会の中で、子どもたちが生き抜いていくために必要な資質・能力を育成するとともに、教育の質の向上を図るため、国際的な教育プログラム「国際バカロレア教育」の導入を視野に入れた調査研究を行います。

【259万円】

拡 外国語教育推進事業

中学生全員を対象とした英検（実用英語技能検定）受験料を支援するほか「話す」「聞く」「書く」「読む」の英語4技能をバランスよく身に付けるフォニックス学習を、全小学校に拡充するなど、英語力の向上を図ります。

【7566万円】



政策の柱2 | こども・子育て

新 病児保育事業補助金

病児保育を実施する医療機関に補助金を交付します。

【2042万円】

新 給食食物アレルギー対応保護者助成金（保育園等・幼稚園）

食物アレルギーで給食が食べられず、弁当やおかずなどを持参している園児の保護者に、給食費相当額を支援します。

【17万円】



3つの無料化は今年も継続します！

- 幼保小中給食費無料事業……………【2億2545万円】
- 幼保保育料無料事業……………【3936万円】
- 乳幼児子ども医療費助成事業……………【1億2010万円】

政策の柱3 | 健康・医療・福祉

新 市民プール管理運営事業

老朽化した南相馬市民プールと南相馬屋内市民プールを新市民プールに集約し、管理・運営します。

【7326万円】

拡 寄附講座設置事業

医療系大学に研究講座を開設するための支援を行います。これにより、常勤医師3人、非常勤医師4人が配置されます。

【1億4074万円】

政策の柱4 | 産業・しごとづくり・移住定住

新 イノベ重点分野地域ネットワーク構築 支援事業補助金

福島イノベーション・コースト構想における重点分野にチャレンジする事業者と、市内の実証場所や産業とのネットワークを構築するため本市で研究や開発、実証を行う事業者などに補助金を交付します。 【2500万円】

新 農業学校管理運営事業

4月に小高区で開校した「みらい農業学校」の管理・運営を行います。 【4800万円】



政策の柱5 | 都市基盤・環境・防災

新 ゼロカーボン推進事業

ゼロカーボン推進計画に掲げる重点施策である、市民や事業者への普及啓発活動や、新規モデル事業構築に向けた事業を実施します。 【1303万円】

新 浸水対策事業（防災・減災）

浸水被害の軽減と解消を目指して、排水路の整備工事などの浸水対策を実施します。 【5600万円】



政策の柱6 | 地域活動・行財政

○組織人材マネジメント推進事業

市役所の組織力向上を目指して、組織診断改善業務委託や、人材マネジメントシステムの運用などを行います。 【798万円】

拡 地域振興一般経費（鹿島区）

鹿島区の特色あるまちづくりを推進するため、真野川親水サイクリングロードを活用した地域振興事業を実施します。真野川親水サイクリングロードマップの作成や、モニターツアーの開催を行います。 【287万円】

政策の柱7 | 原子力災害復興

○おだかぐらしファンづくり事業

SNSなどのインターネットを活用した情報発信や、自由にコースを決められる移住体験ツアーなどを通じて移住定住を促進します。 【6518万円】

○被災地域農業復興総合支援事業（農業用機械等）

農業用機械や施設を無償貸与し、営農再開を支援します。

【3億3109万円】

令和5年度 3月補正予算

国の経済対策に伴う対応など、緊急的に対応が必要な予算を計上するとともに、事業の進捗に基づき予算を整理しました。

会 計 名			補 正 額	予算額(補正後)
一 般 会 計			△ 8 億4516万円	549億5269万円
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険		△ 1 億5838万円	91億8962万円
	介 護 保 険		372万円	74億8805万円
	育 英 資 金 貸 付		565万円	4354万円
	亜炭鉱害復旧施設維持管理事業		368万円	2274万円
	工 場 用 地 等 整 備 事 業		2354万円	23億537万円
	太 田 財 産 区		△ 8 万円	444万円
	後 期 高 齢 者 医 療		371万円	6 億6540万円
企 業 会 計	水道事業(第2号)	収 入	△2393万円	23億5823万円
		支 出	△ 2 億6851万円	28億3212万円
	病院事業(第3号)	収 入	△8054万円	64億5115万円
		支 出	△ 1 億2880万円	72億918万円
	工業用水道事業(第2号)	収 入	△ 4 億5869万円	5 億3030万円
		支 出	△ 1 億7273万円	8 億6174万円
	下水道事業(第2号)	収 入	△ 2 億3332万円	28億8626万円
		支 出	△ 2 億5804万円	34億2933万円

一般会計補正予算の主な事業

新 は新規事業 **拡** は拡充事業

■国の「デフレ完全脱却のための総合経済対策」に伴う緊急的対応

新 畜産用飼料高騰緊急対策事業

配合飼料価格の高騰の影響を受けている畜産経営体に補助金を交付します。

【2180万円】

■第三次総合計画「7つの政策の柱」の取り組み

政策の柱2 こども・子育て

新 地域子育て支援拠点施設整備事業

地域の子育て支援機能の充実を図る「こども・子育て賑わい創出エリア（仮）構想」を策定します。

【1496万円】

政策の柱4 産業・しごとづくり・移住定住

拡 ロボット産業等推進事業

宇宙関連の試験施設を整備・運営する事業が導入可能かを検討するため調査を行います。

【413万円】

第1回 南相馬市議会 定例会

議案53件を可決・同意
南相馬市議会定例会
(令和6年第1回)は、
2月28日から3月26日ま
での28日間の会期で開催
しました。

条例の制定・ 改正・廃止・

「令和6年4月1日から令
和6年4月30日までの間に
おける市長の給料の減額に
関する条例」の制定、「南相
馬市会計年度任用職員の
給与及び費用弁償に関する
条例」など2つの条例の
廃止を行いました。

専決処分の 報告・承認

令和5年度南相馬市一般会計
補正予算

処分日 令和6年1月22日
理由 原油価格・物価高騰
対策に関する低所得世帯への

工事請負 契約の締結

小高復興産業団地(フロンテ
ィアパーク)地盤改良工事
施行場所 小高区岡田地内外
契約金額 32億6700万円
契約方法 制限付き一般競争
入札
契約先 中里・豊川・村上
特定建設工事共同企業体

給付金を早期に支給するため
専決処分したもの。
補正額 1億5272万8000円

市道路線の認定・ 廃止・変更

道路法の規定により4路線
の認定、57路線の変更、10路
線の廃止について議会の議決
を得ました。

専決処分の報告

損害賠償の額の決定及び和解
処分日 令和6年1月10日
理由及び和解の内容 小川町地内で、公用車が、前
方に停車していた車両に接触
したため、損害賠償の額を定
め和解しました。

損害賠償の額 80万3000円

損害賠償の額の決定及び和解
処分日 令和6年1月31日

理由及び和解の内容 令和3年度に採用した職員
の市県民税で、市の手続きが
不十分であったために普通徴
収から特別徴収へ切り替わら
ず、納付が遅れたために生じ
た延滞金1万3800円が生
じたため、損害賠償の額を定
め和解しました。

損害賠償の額 1万3800円

損害賠償の額の決定
処分日 令和6年1月31日

理由 令和2、3年度の特別職退
職者3人の退職所得に課税さ
れる市県民税が過少申告とな
っており、そのうち令和3年
度末の特別職退職者1人の退
職所得に課税された市県民税
の納付に遺漏があったため、
延滞金と不申告加算金、過少
申告加算金が発生した。

損害賠償の額 24万6500円

損害賠償の額の決定及び和解
処分日 令和6年2月5日

理由及び和解の内容 令和5年10月7日に市宮原
町陣ヶ崎公園墓地で、虫害で
弱っていた樹木が倒れ、3区
画の墓石を破損させたため、
損害賠償の額を定め和解しま
した。

損害賠償の額 53万9000円

人事

副市長の選任につき同意を求
めることについて
令和6年3月で任期満了とな
る副市長の後任に常木孝浩
氏を再び選任するため、法律
の規定により議会の同意を得
ました。

教育長の任命につき同意を求
めることについて
令和6年3月で任期満了とな
る教育長に大和田博行氏を
再び任命するため、法律の規
定により議会の同意を得まし
た。

人権擁護委員の推薦につき意
見を求めることについて
令和6年6月で任期満了とな
る委員3人の後任に、泉邦
子氏、飯塚宏氏を再び推薦し、
藤巻里美氏を新たに推薦する
ため、法律の規定により議会
の同意を得ました。

狂犬病予防 集合注射の実施

市では、狂犬病の集合注射を実施します。生後90日を過ぎた犬は年1回、狂犬病の予防注射を受けることが法律で義務付けられています。以下の都合のよい日程で受けるか、または動物病院で受けてください。

市外の動物病院で受けた場合は、注射証明書を持参の上、市の窓口で注射済票の交付手続きをしてください。

届出先・問合せ

市民生活部環境政策課 ☎ 24 5 3 1 3
小高区市民総合サービス課 ☎ 44 6 7 1 3
鹿島区市民総合サービス課 ☎ 46 2 1 1 3

畜犬登録している方

接種費 1頭 3250円

持参物 郵送する申請書

畜犬登録していない方

5月8日(水)までにお問合せください。

鹿島区

会 場	日 時
5月9日(木)	
上 栃 窪 消 防 屯 所	9時 ～ 9時15分
栃 窪 公 会 堂	9時20分～ 9時35分
御 山 公 会 堂	9時40分～ 9時50分
山 下 公 会 堂	10時 ～10時15分
白 坂 公 会 堂	10時25分～10時40分
角川原総合研修センター	10時50分～11時
浮田多目的集会所	11時10分～11時20分
岡 和 田 公 会 堂	13時20分～13時35分
横 手 公 会 堂	13時45分～14時
南 柚 木 公 会 堂	14時10分～14時30分
北 屋 形 公 会 堂	14時40分～14時50分
南 屋 形 集 会 所	15時 ～15時15分
南 海 老 公 会 堂	15時25分～15時40分
5月10日(金)	
江垂総合研修センター	9時 ～ 9時15分
塩 崎 公 会 堂	9時25分～ 9時40分
川 子 公 会 堂	9時50分～10時
大 内 公 会 堂	10時10分～10時25分
小 島 田 消 防 屯 所	10時35分～10時45分
千倉体育館(駐輪場付近)	10時55分～11時10分
小 山 田 公 会 堂	13時20分～13時30分
檜 原 公 会 堂	13時45分～14時
鹿島西部コミュニティセンター	14時10分～14時20分
上 寺 内 公 会 堂	14時30分～14時45分
寺 内 公 会 堂	14時55分～15時10分
三 里 公 会 堂	15時20分～15時30分
かしま交流センター	15時40分～15時50分
5月11日(土)	
鹿島区役所 庁舎裏 駐車場	9時30分～11時30分
	13時30分～15時

小高区

会 場	日 時
5月12日(日)・13日(月)	
就 業 改 善 セ ン タ ー	9時 ～ 9時20分
浮 舟 文 化 会 館	9時40分～10時40分
下 耳 谷 公 会 堂	11時 ～11時15分
原町区	
5月14日(火)	
ひばりコミュニティセンター	9時 ～ 9時50分
雲 雀 ケ 原 公 会 堂	10時10分～10時30分
馬 場 公 会 堂	10時50分～11時10分
夜 の 森 公 園 駐 車 場	13時30分～14時
相双家畜保健衛生所	14時20分～14時40分
泉 公 会 堂	15時 ～15時15分
5月15日(水)	
JAふくしま未来原町営農センター	9時 ～ 9時40分
大 原 公 会 堂	10時 ～10時40分
高 倉 公 会 堂	13時30分～13時50分
石神生涯学習センター	14時10分～14時30分
5月16日(木)	
南相馬市維持センター	9時 ～ 9時15分
牛 来 多 目 的 集 会 所	9時35分～ 9時55分
大甕生涯学習センター	10時15分～10時35分
雫 集 落 セ ン タ ー	10時55分～11時15分
上 太 田 公 会 堂	13時30分～13時45分
太田生涯学習センター	14時05分～14時25分
高構造改善センター	14時45分～15時
5月17日(金)	
北新田集落センター	9時 ～ 9時20分
高 松 ホ ー ム	9時40分～10時
高平生涯学習センター	10時20分～10時40分
5月18日(土)	
相双保健福祉事務所	9時30分～10時10分
仲 町 児 童 セ ン タ ー	10時30分～11時
南相馬市労働福祉会館	11時20分～正午

小高区用途地域の変更に関する公聴会

市では、小高区において生活環境の充実と居住環境の整備を進めるとともに、より帰還・起業しやすい環境を整備するため、土地の利用目的や建設できる建物の種類などを定めた「用途地域」の変更を検討しています（16ページに関連記事）。

用途地域の変更の都市計画の案を作成する前に、市民の皆さんから意見を伺う公聴会を開催します。当日意見を述べたい方は、事前に公述申出書を提出してください。

傍聴を希望する方は、事前の申し込みは不要ですので直接会場へお越しください。

と き 5月10日(金)18時30分～

ところ 浮舟文化会館

●小高区で変更対象となる範囲

大井字観音前・深町※、南町一丁目※、田町一丁目・二丁目※、関場二丁目※、吉名字宮迫・中坪・白山・玉ノ木平・地藏堂・長迫・漆原・岩屋堂・宮迫台※、上町二丁目※、仲町二丁目※、大町二丁目※、本町二丁目※、東町二丁目・三丁目※

(※の地域はその一部)

●公述申出書の提出について

提出方法 窓口

提出期限 5月2日(木)17時

持参物 公述申出書

※所定のひな型で、住所・氏名・生年月日、意見の趣旨とそれを述べようとする理由をまとめてください。ひな型は市ホームページに掲載します。

関係図書の縦覧期間 4月17日(水)～5月1日(水)の平日8時30分～17時

縦覧先・公述申出先・問合せ 都市計画課 ☎④5 2 5 1

春季競馬大会

一般社団法人相馬野馬追では、第81回相馬野馬追振興春季競馬大会を開催します。

当日は会場周辺で交通規制を行います。会場内の駐車場への入場は9時までで、それ以降はレースの合間の出入りになります。

と き 4月28日(日)9時～15時

※雨天時は4月29日(祝)に順延

ところ 雲雀ヶ原祭場地

問合せ 一般社団法人相馬野馬追 ☎②3 0 6 4



水 WED

木 THU

金 FRI

土 SAT

1 ◆何でも相談会(税理士)	2	3 憲法記念日	4 みどりの日
8 ◆脳いきいき相談会(もの忘れ相談) ◆何でも相談会(弁護士・人権)	9 ◆生活困窮者出張相談	10	11
15 ◆何でも相談会(税理士)	16	17	18 ◆認知症のひとと家族のつどい
22	23 ◆生活困窮者出張相談	24 ★マタニティサロン	25
29	30	31	1

◆マイナンバー休日窓口

12日(日)9:00～正午

市役所本庁舎

市民課 ☎ 5 2 3 5

◆脳いきいき相談会(もの忘れ相談)

※要予約

8日(水)13:30～15:30

市役所東庁舎1階

長寿福祉課 ☎ 5 4 0 4

◆認知症のひとと家族の会相談会

13日(月)13:30～15:30

原町区福祉会館

◆認知症のひとと家族のつどい

18日(土)13:30～15:30

原町区福祉会館

認知症のひとと家族の会(荒)

☎ 4 5 1 9

♣ みんなの健康 ♣

♣ こころの健康相談会 ※要予約

14日(火)13:15～(心理士)

21日(火)13:30～(精神科医師)

原町保健センター

健康づくり課 ☎ 3 6 8 0

★ 子 育 て ★

★ベビーとママのリフレッシュ体操

※市ホームページで予約

14日(火)10:00～11:30

原町保健センター

★マタニティサロン

※市ホームページで予約

24日(金)10:00～11:30

こども家庭センター

こども家庭課 ☎ 5 2 1 8

相談会や健康・子育てサービスなど、毎月実施している事業を掲載しています。余白に他の事業や家庭の予定などを書き込んでご活用ください。冊子から外して使えるページ構成にしています。

5

2024年/令和6年

日 SUN

月 MON

火 TUE

28

29

30

休日当番医・薬局

9:00~16:00

5月3日(祝)

南相馬市立総合病院 ☎②3181

おのだ内科クリニック ☎②8811

アイン薬局南相馬東店 ☎③7709

大町調剤薬局 ☎⑤3389

5月4日(祝)

鹿島厚生病院 ☎④5125

絆診療所 ☎⑥9699

調剤薬局梅田くすり屋 ☎②5060

西町調剤薬局 ☎④5001

ベース薬局鹿島厚生病院前店 ☎⑥4061

かしまアイ薬局 ☎⑥4950

5月5日(祝)

小野田病院 ☎④1111

田村内科医院 ☎④1233

そうごう薬局鹿島店 ☎④1421

渡辺薬局 ☎③3846

南相馬ひまわり薬局 ☎④0088

5月6日(休)

大町病院 ☎④2333

ときわ整形外科 ☎⑤4114

調剤薬局梅田くすり屋 ☎②5060

池野薬局 ☎③0355

5月12日(日)

石原クリニック ☎③2212

さくら薬局南相馬原町店 ☎⑥6072

5月19日(日)

ひぐちクリニック ☎⑤2622

エムズ薬局 ☎⑤2629

5月26日(日)

鹿島厚生病院 ☎④5125

屋代薬局 ☎②8469

ベース薬局鹿島厚生病院前店 ☎⑥4061

休日歯科当番医

9:00~16:00

5月3日(祝)

松本歯科医院(原町区) ☎④1687

5月4日(祝)

原田歯科医院(相馬市) ☎③2557

5月5日(祝)

草野歯科(原町区) ☎④3663

5月6日(休)

馬陵歯科診療所(相馬市) ☎③1888

5月12日(日)

竹林歯科医院(原町区) ☎④6060

5月19日(日)

八巻歯科医院(相馬市) ☎③3061

5月26日(日)

小林歯科医院(原町区) ☎③2727

5 こどもの日

6 振替休日

7

◆人権相談会

12

13

14

◆マイナンバー休日窓口

◆認知症のひとと家族の会相談会

★ベビーとママのリフレッシュ体操

◆行政相談会

♣こころの健康相談会

◆何でも相談会(行政書士)

19

20

21

♣こころの健康相談会

◆何でも相談会(司法書士)

26

27

28

水道修理当番

鹿島区

(株)公水設備 ☎④2824

(有)柴田設備 ☎④2075

多田設備 ☎④3036

小高区・原町区

市管工事協同組合

☎080(1849)7308

1日~15日

(株)安藤ポンプ工業所 ☎③3204

16日~31日

三友住設(株) ☎③1020

◆各種相談◆

◆行政相談会

14日(火)10:00~正午

市役所西庁舎1階

◆人権相談会

7日(火)14:00~16:00

市役所西庁舎1階

※予約優先、予約受付日は祝日を除く

◆弁護士による何でも相談会

毎週木曜日17:00~19:00

※要予約、相談日・予約受付日は祝日を除く

市役所西庁舎1階

◆専門家による何でも相談会

毎週金曜日 弁護士

1日(水)、15日(水)税理士

14日(火)行政書士

21日(火)司法書士

8日(水)弁護士(人権)

14:00~16:00

※予約優先、相談日・予約受付日は祝日を除く

市民課 ☎④5297

◆生活困窮者出張相談

9日(水)9:30~11:30

23日(水)9:30~11:30

市役所東庁舎1階

市社会福祉協議会 ☎④3415

情報

information

暮らしの



お知らせ

合併処理浄化槽 設置工事費への補助金

市では、合併処理浄化槽を設置する費用の一部を助成します。工事着手前に申請してください。

対象

合併処理浄化槽を設置しておらず、下水道などが使えない区域で新たに合併処理浄化槽を設置する方

補助率 2/4割

問合せ 下水道課

☎245273

命を守る防災アプリ・ 防災ポータルの供用 開始

県では、迅速な避難行動につなげていただくよう、防災アプリと防災ポータルを公開しました。

防災アプリは、防災情報や避難所検索、安否登録・確認などの機能があり、いざという時にスマートフォンにプッシュ通知が届きます。

防災ポータルは、地図上に最新の気象情報や道路規制情報などをマッピングして表示しているので、お住まいの地区に関する情報が一目で分かりやすくなっており、早めの避難に役立ちます。

問合せ

● 防災アプリについて
県危機管理課
☎024(521)8651



▲防災アプリ

● 防災ポータルについて
県災害対策課
☎024(521)7194



▲防災ポータル

はぴ福なび 登録補助金

市では、県のオンライン型結婚マッチングシステム「はぴ福なび」への初回の入会登録費を補助します。

対象

- 次の全てを満たす方
- 市内に住所がある、20〜50歳の独身の方
- 令和6年4月1日以降、会員となり退会していない方

補助限度額

1万円

申請期限
令和7年3月31日(月)

申請方法 窓口、郵送

申請先・問合せ

こども家庭課 ☎245229

縁結び成婚報奨金

市では、独身男女の縁結びから結婚までを仲立ちした方に、報奨金を交付します。

対象

- 次の全てを満たす方
- 市内に住所があり、独身男女の紹介から結婚までの仲立ちをした方
- 結婚紹介をなりわいとしていない方
- 婚姻者の二親等以内の親族でない方

対象となる仲立ちの条件

- 次の全てを満たすこと
- 令和6年4月以降の結婚
- 夫婦のいずれかが市内に住所があること
- 結婚後、夫婦共に1年以上市内に居住する意思があること

● 夫婦のいずれかが45歳未満であること

交付額 1組につき5万円

申請期限 婚姻届出日から30日以内、または令和7年3月31日(月)のいずれか早い日

申請方法 窓口、郵送

申請先・問合せ

こども家庭課 ☎245229

税



固定資産税納税 通知書の発送

固定資産税は、毎年1月1日時点で土地、家屋、償却資産の所有者などに課税されます。

対象者の方に納税通知書を発送しましたので、期限までに納めてください。

発送日 4月5日
問合せ 税務課 ☎245227



子育て



マタニティ ファミリーセミナー

市では、マタニティファミリーセミナーを開催します。つわりなどが落ち着き、体調が安定した時期からの参加をおすすめします。

とき 5月28日(火)10時～11時30分

ところ 原町保健センター

内容 お産の進み方、妊婦体操、妊娠中の食生活

対象 妊婦の方と家族

定員 10組程度(先着順)

申込期間 5月24日(金)

申込先・問合せ こども家庭課 ☎245218

福祉



元気はつらつ教室 かしま

市では、高齢者向けの運動教室を開催します。トレーニング機器などを使って短期間で筋肉アップを目



指します。

とき 6～8月の毎週水・金曜10時～11時30分

ところ スキット千倉

対象

市内居住のおおむね65歳以上の方で、運動機能の衰えによって日常生活に不自由を感じている方

定員 8人(先着順)

申込期間 4月25日(木)～5月8日(水)

申込先・問合せ

長寿福祉課 ☎245404

家族介護教室

市では、消費者トラブルについて学ぶ家族介護教室を開催します。

とき 5月14日(火)13時30分～15時

ところ

小高保健福祉センター

対象 家族を介護している方など

定員 20人(先着順)

申込期間 4月25日(木)～5月13日(月)

申込先・問合せ

市地域包括支援センター(小高地域) ☎441700

民生委員・児童委員の委嘱

厚生労働省と県では、次の地区の民生委員・児童委員を委嘱しました。任期は令和7年11月30日までです。

担当地区

原町区仲町三 松岡 浩

問合せ

社会福祉課 ☎245321

文化遺産サポーター

市では、博物館の活動や市内の史跡公園の活用、文化遺産のガイドなどに協力いただくサポーターを募集します。

登録いただける方は、まずはお申し込みの上、事前説明会にご参加ください。説明会に参加した後で登録を判断していただいても構いません。

応募資格 18歳以上の方

任期 令和7年3月31日(月)まで

報酬 1日6000円(半日3000円)

応募方法 電話、ファクス、メール

応募期限 5月15日(水)

事前説明会の日時

とき 5月19日(日)10時～正午

ところ 市博物館

応募先・問合せ 文化財課 ☎245284

お知らせコーナー

▶ 4月27日(土)・28日(日)8時～20時
セデッテかしま 9周年記念感謝祭

ところ・問合せ

セデッテかしま ☎264822

▶ 5月12日(日)8時30分集合
市民探鳥会

ところ 東ヶ丘公園中央駐車場
(市博物館北側)

持参物 お持ちの方は双眼鏡、野鳥図鑑

定員 20人(先着順)

問合せ 日本野鳥の会南相馬

☎080(1847)2203

健康



県民健康調査

福島県立医科大学では、令和5年度の県民健康調査「こころの健康度・生活習慣に関する調査」の対象となる方へ、2月上旬に調査票を送付しました。

8月まで回答いただいた方には、こころの健康度などを記載した個人結果通知書を返送します。回答への協力をお願いします。

対象 4月1日現在、市内に住民登録のある方など

問合せ 福島県立医大放射線医学県民健康管理センター

☎024(549)5170

食生活改善推進事業補助金

市では、食生活改善の普及啓発活動を行う団体に補助金を交付します。

対象

次の全てを満たす団体

●地域の食育推進活動に取り組む団体

●市内で自主的・主体的に活動し、会計経理が明確である団体

●代表者が市の食生活改善推進員養成講座を受講し、原則3人以上で構成する団体

対象事業

食育・食生活改善に関する普及啓発事業、食の伝承に関する事業など

交付額 上限50万円

申請期間 5月17日(金)

申請先・問合せ

健康づくり課 ☎23680

個人積算線量測定

市では、ガラスバッジによる個人積算線量測定を希望する方を募集します。

7月から新たに測定したい方が対象で、現在お使いの方は申し込み不要です。

対象

次のいずれかを満たす方

●市に住民登録がある方(震災以降に転出した方を含む)

●市外から市内に避難している方

●市外から市内に通勤通学している方

測定期間 7～9月、10～12月、令和7年1～3月

申込方法 窓口、ファクス

申込書配布先

各保健センター、生涯学習センター、市ホームページ

申込期限 5月13日(月)

申込先・問合せ

健康づくり課 ☎2121

放射線量測定器の貸し出し

市では、放射線量測定器を貸し出します。

対象 本市に在住・通勤・通学している方

台数 1人1台

貸出期間 15日以内

持参物 運転免許証や保険証など本人確認ができる公的書類

申請先 被災者支援課、各区市民総合サービス課、原町区の各生涯学習センター、市民情報交流センター

問合せ 被災者支援課

☎245223

生涯学習



新しい出前講座講師の登録

市教育委員会が展開する生涯学習まちづくり出前講座に新たな講師が加わりました。

出前講座の利用方法は市ホームページで確認いただくか、お問い合わせください。

講師 にじのかなた

講座名 絵本ライブ

講師 藤原 ヒロ子

講座名 ラフターヨガ

対象 高齢者

講師 大和田 広実

講座名 ①モダンなフラワーアレンジ作り②おしゃれな生け花③着物ライフを楽しみましょう

対象 ③のみ高校生以上

講師 西山 絵梨佳

講座名 ①ディンプルアート

②SDGsにつながるアート

③ワークショップ②福祉ネイ

ル体験会③キッズネイ

募集



人権推進会議の委員

市では、人権施策推進計画を推進するため、ともに育ち、そい・はぐくむ南相馬市人権推進会議の委員を募集します。

応募資格

4月1日現在、18歳以上の市民で平日、日中の会議出席できる方

任期 令和8年3月31日(火)まで

謝礼 1回3000円

募集人数 2人(選考)

応募方法 窓口、郵送、メール

応募書類配布先

市民課、各区役所市民総合サービス課、市ホームページ

応募期間 4月15日～30日(火)

応募先・問合せ

市民課 ☎245297

子育て応援基金事業 審査委員会の委員

市では、子育て応援基金の
適正運用のため、審査委員を
募集します。

応募資格

次の全てを満たす方

● 市内に住所があり、18歳以
下の子どもがいる方

● 平日の会議に出席できる方

任期 令和8年3月まで
謝礼 1回30000円(年
3回予定)

募集人数 3人(選考)
応募方法 窓口、郵送

応募書類配布先

こども家庭課、各区市民総
合サービス課、市ホームページ

※

応募期間 4月15日～5月31
日(金)

応募先・問合せ

こども家庭課 ☎245215

五種混合ワクチンの導入

市では4月1日から、従来の四種混合ワクチンとヒブ感染症ワクチンに代わり、五種混合ワクチン(ジフテリア・百日せき・破傷風・ポリオ・ヒブ感染症)を導入します。

これまで四種混合ワクチンとヒブ感染症ワクチンのどちらも接種していない7歳6カ月未満の方は、五種混合ワクチンを受けてください。

回数		対象	接種間隔
第1期初回	3回	生後2カ月～7歳6カ月未満	生後2～7カ月の間に開始し、3～8週間を空けて計3回
第1期追加	1回	初回接種3回終了後～7歳6カ月未満	初回の3回目から6～18カ月を空けて1回

問合せ 健康づくり課 ☎23680



▶ 6月13日(木)13時開講

毎月第2・4木曜

ひがし陶芸教室

ところ ひがし生涯学習センター

参加費 月1000円(講師謝礼など)

定員 20人(先着順)

申込期間 4月25日(木)～5月31日(金)

問合せ ひがし生涯学習センター ☎241490

▶ 6月10日(月)

9時開講 全4回

石神歴史散策講座

ところ 石神生涯学習センター

参加費 年間1000円(資料代)

定員 20人(先着順)

申込期間 4月25日(木)～5月8日(水)

問合せ 石神生涯学習センター ☎23421

▶ 5月20日(月)

9時～11時

石神報徳講座

ところ 石神生涯学習センター

参加費 年1000円(資料代)

定員 20人(先着順)

申込期間 4月25日(木)～5月8日(水)

問合せ 石神生涯学習センター ☎23421

▶ 6月10日(月)

9時30分開講 毎月第2・4月曜

高平パッチワーク教室

ところ 高平生涯学習センター

参加費 月1500円

(講師謝礼、材料費は別途)

定員 6人(先着順)

申込期間 4月25日(木)～5月31日(金)

問合せ 高平生涯学習センター ☎22302

ご意見を募集します



市では、パブリックコメント手続き（市民意見提出制度）を実施します。皆さんの意見や提案をお寄せください。

意見などを提出する際の書式は自由ですが、住所、氏名、電話番号も明記してください。提出方法は、窓口や郵送、ファクス、メールです。

素案の公表場所（開庁日、休館日を除く）

都市計画課、市民課、小高区と鹿島区の各市民総合サービス課、各生涯学習センター、市民情報交流センター、市ホームページ

1 小高区用途地域の変更（素案）

意見等の提出期限・公表期間 4月15日～5月7日(火)

提出先・問合せ

〒975-8686 原町区本町二丁目27番地
建設部都市計画課
☎②45251 FAX②46151
✉toshikeikaku@city.minamisoma.lg.jp

第三次総合計画前期基本計画と都市計画マスタープランの方針を踏まえ、旧避難指示区域の生活環境の充実や居住環境保全・整備を推進し、帰還しやすい環境や起業しやすい環境の整備を図るため、小高区用途地域の変更を行うものです。

児童扶養手当・特別児童扶養手当

所得制限などの受給要件がありますので申請前にお問い合わせください。4月分からの手当額は、次のとおりです。

問合せ こども家庭課 ☎②45215

児童扶養手当

対象 ひとり親家庭（父・母と生計が同じでない児童を養育する家庭）や、心身に重度の障がいがある父・母が児童を養育している家庭

※児童が施設に入所している場合は対象となりません。

支給期間 申請した翌月から児童が18歳に達した日以後の最初の3月分（児童が一定の障がいの状態にあるときは20歳に達する月）まで

児童数	全部支給	一部支給
1人	月45500円	月10740～45490円
2人	月10750円加算	月5380～10740円加算
3人以上	1人につき 月6450円加算	1人につき 月3230～6440円加算

※一部支給は所得に応じて10円刻みで決定

特別児童扶養手当

対象 身体や精神に中度以上の障がいがある20歳未満の児童を監護・養育している父・母と養育者

※児童が施設に入所している場合や、児童が障がいを理由とした公的年金を受けられる場合は、対象となりません。

手当月額

1級（重度）は月55350円

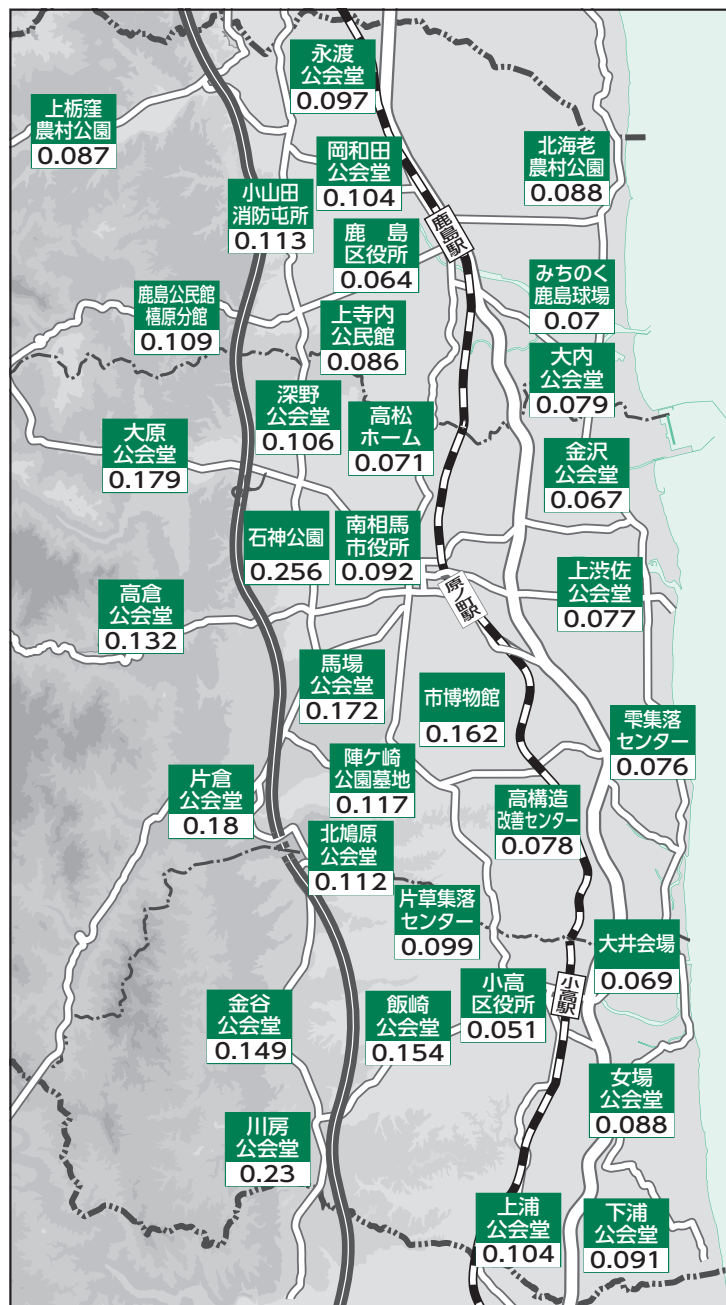
2級（中度）は月36860円

環境放射線モニタリング結果

問合せ 環境政策課 ☎ 24 5 2 5 7

市内の空間放射線量率を掲載しています。

※測定日時は3月25日正午、単位は $\mu\text{Sv/h}$ 、地上1m地点で測定



※市内約260カ所の測定結果が原子力規制委員会ホームページで公開されています。

大気浮遊じんモニタリング結果

問合せ 環境政策課 ☎ 24 5 2 5 7

ちりやほこりに付着した放射性物質の飛散状況を調べるため、市内10地点で収集した大気1mあたりの放射性物質の濃度を測定しました。

測定地点	セシウム	放射能濃度 (mBq/m ³)	
		2/21~2/28	2/14~2/21
小高区	川房公会堂 (川房)	134	不検出
		137	不検出
	市就業改善センター (飯崎)	134	不検出
		137	不検出
	塚原公会堂 (塚原)	134	不検出
		137	不検出
鹿島区	鹿島区役所 (西町)	134	不検出
		137	不検出
	鹿島区3-3消防屯所 (南海老)	134	不検出
		137	不検出
原町区	横川ダム (馬場)	134	不検出
		137	不検出
	原町保健センター (小川町)	134	不検出
		137	不検出
	高平生涯学習センター (下高平)	134	不検出
		137	不検出
	市立総合病院 (高見町)	134	不検出
		137	0.011
	大原公会堂 (大原)	134	不検出
		137	0.027

※「不検出」とは検出限界値未満を示します。検出限界値はおおむね0.02~0.03mBq/m³です。

市の最新情報を発信中！

マチイロ



最新号からバックナンバーまで広報紙をいつでも確認

市公式 X (旧ツイッター)



市からのお知らせやイベント、防災情報を毎日発信

市公式フェイスブック



みなみそうまチャンネル



市の出来事を週1回、動画で配信

問合せ 秘書課 ☎ 24 5 2 1 6

人事異動

4月1日付

問合せ 総務課 ☎ 5 2 2 2

市職員

部長職

こども未来部長兼福祉事務所

長 山田 勇人

商工観光部長 武田 智芳

農林水産部長 末永 孝雄

鹿島区役所長 涌井 秀之

教育委員会事務局長

宝玉 光之

理事職

農林水産部理事（政策担当）

北谷 嘉亮

部次長職

総務部次長兼財政課長

森 修一

復興企画部次長兼被災者支援

課長兼コミュニティ推進課長

兼原町区地域振興課長

戸浪 誠

市民生活部次長兼市民課長

相良 毅

健康福祉部次長兼社会福祉課

長 佐藤 弥生

こども未来部次長兼こども家

庭課こども政策担当課長

原田 美津子

商工観光部次長兼移住定住課

長 高橋 一善

農林水産部次長兼農林整備課

農林保全担当課長

廣田 敬二

総合病院看護部副看護部長兼

看護管理室次長兼人間ドック

・健診センター室次長

横田 明美

総合病院医療技術部副医療技

術部長兼診療技術科技師長兼

人間ドック・健診センター室

次長 花井 辰夫

総括参事職

復興企画部総括参事兼イノベ

ーション政策課長

松本 光平

会計管理者（総括参事）兼会

計課長 稲村 和史

小高区総括参事兼地域振興課

長 佐藤 克巳

鹿島区総括参事兼地域振興課

長 星 憲

議会事務局総括参事兼事務局

次長 門馬 哲也

参事職

総務部参事兼公有財産管理課

長兼新庁舎建設担当課長

大井 真澄

市民生活部参事兼環境政策課

長 松本 圭史

商工観光部参事（一般社団法

人相馬野馬追派遣）

平田 良親

小高区参事兼市民総合サービ

ス課長 渡辺 和宣

農業委員会事務局参事兼事務

局長 増山 善樹

課長職

総務部総務課長 西川 廣昭

総務部秘書課長 遠藤 雄二

復興企画部企画課長

寺島 政博

復興企画部危機管理課長

木幡 孝行

復興企画部デジタル推進課長

清信 一芳

健康福祉部長寿福祉課長

木幡 ゆかり

健康福祉部健康づくり課長

菅野 育子

健康福祉部スポーツ推進課長

庄司 一弘

こども未来部こども家庭課長

兼こども家庭センター所長

佐藤 陽子

こども未来部こども育成課長

小沢 穂波

商工観光部商工労政課長

藤原 央行

商工観光部商工労政課商業振

興担当課長兼市街地活性化担

当課長 前田 一秀

商工観光部商工労政課宇宙関

連産業推進担当課長

志賀 和浩

農林水産部農林整備課長

佐藤 英典

農林水産部農地集積課農地再

生担当課長 相良 善一

建設部都市計画課長

鈴木 隆

建設部建築住宅課長

岩井 孝文

建設部下水道課長

石橋 和美

総合病院医療技術部臨床工学

科技師長 境原 菊五郎

総合病院手術室・中央材料室

看護師長 高藤 有加里

総合病院看護部外来看護師長

兼救急センター看護師長

加藤 美和

総合病院医療情報管理室次長

小野 久雄

小高区地域振興課おだかぐら

し担当課長 高野 真至

鹿島区市民総合サービス課長

鈴木 悦子

教育委員会事務局学校教育課

指導主事 鈴木 博

教育委員会事務局文化財課長

川田 強

新採用

総務部財政課財政係主事

紺野 由晃

復興企画部危機管理課防災係

主事 高橋 歩夢

復興企画部コミュニティ推進

課主査兼被災者支援課主査兼

原町区地域振興課主査

遠藤 恵子



市民生活部生活環境課ごみ減
量推進係副主査

石崎 祐二郎

健康福祉部社会福祉課生活保
護係副主査

木下 万緒

健康福祉部健康づくり課健康
推進係保健師

小林 未夢

こども未来部こども家庭課子
育て支援係副主査

出浦 佐和子

こども未来部こども育成課幼
児育成係副主査

宇治橋 伸一

農林水産部農政課振興係主事

星 優作

建設部水道課総務係主事

川久保 駿

総合病院医療技術部薬剤科薬
剤師

上田 未希

総合病院医療技術部薬剤科薬
剤師

荒川 樹理

総合病院医療技術部放射線科
診療放射線技師

井島 大熙

総合病院医療技術部放射線科
診療放射線技師

末永 雅明

総合病院医療技術部放射線科
診療放射線技師

高橋 胡真生

総合病院医療技術部臨床工学
科臨床工学技士

小野田 知拓

総合病院医療技術部リハビリ
テーション技術科理学療法士

木野田 秀斗

総合病院医療技術部リハビリ
テーション技術科作業療法士

長谷部 瑞季

総合病院医療技術部診療技術
科視能訓練士

二瓶 大輝

総合病院看護部本館3階病棟
助産師

須藤 江里

総合病院看護部本館4階病棟
看護師

杉本 颯希

総合病院看護部本館4階病棟
看護師

鈴木 優香

総合病院看護部本館4階病棟
看護師

岡田 りさ

総合病院看護部本館5階病棟
看護師

志賀 妃世吏

総合病院看護部本館5階病棟
看護師

佐藤 由衣

総合病院看護部本館5階病棟
看護師

大谷 美鈴

総合病院看護部センター3階
病棟看護師

今野 理薫

総合病院看護部センター3階
病棟看護師

岡崎 杏優

総合病院看護部センター3階
病棟看護師

山崎 凜音

教育委員会事務局学校教育課
学務係栄養士

伏見 綾佳

教育委員会事務局学校教育課
学務係主事

小野寺 愛七

教育委員会事務局文化財課博
物館学芸員

佐藤 義典

教育委員会事務局長

鎌田 由光

こども未来部次長兼こども育
成課長

志賀 俊一

総合病院医療情報管理室参事
兼室次長兼情報システム管理
担当係長

能勢 成人

健康福祉部高松ホーム課長補
佐兼指導係長

高橋 徳比克

小高区地域振興課長補佐兼振
興課担当係長

渡部 雅美

復興企画部イノベ政策課復興
推進係副主査

岡田 美子

健康福祉部健康づくり課健康
推進係保健師

佐藤 菜摘

健康福祉部スポーツ推進課主
事

佐藤 雄大

こども未来部こども育成課お
だか認定こども園主任保育教
諭

尾形 美香

建設部建築住宅課建築営繕係
主査

新道 裕子

建設部建築住宅課住宅係主事

岸本 莉央

総合病院医療技術部放射線科
主任診療放射線技師

牟田 真一

総合病院看護部本館4階病棟
看護師

田島 佳奈

総合病院看護部本館5階病棟
看護師

早川 比可里

総合病院看護部センター3階
病棟看護師

鎌田 明愛

農林水産部長
(農林水産省復帰)

森明 修由

教育委員会事務局学校教育課
指導係指導主事(県教育委員
会復帰)

増田 康弘

教育委員会事務局学校教育課
指導係指導主事(県教育委員
会復帰)

加藤 みゆき

総合病院医師

加藤 みゆき

総合病院医師

加藤 みゆき

院長兼脳神経外科長兼麻酔科
主任科長兼救急センター室長

兼人間ドック・健診センター
室長兼感染制御室長兼医療情
報管理室長

及川 友好

診療部次長兼産婦人科主任科
長兼医療安全管理室長

安部 宏

診療部循環器科主任科長兼透
析センター室長

阿部 諭史

副院長兼診療部循環器科長兼
医療技術部栄養管理科長

杉本 浩一

診療部消化器科長

大友 駆

診療部循環器科長

富田 湧介

診療部整形外科長

佐藤 俊樹

診療部整形外科医長

佐藤 宏樹

診療部血液内科長

尾張 真維

総合病院附属小高診療所副所
長

橋本 明彦

院長補佐兼循環器科長

鈴木 史雄

診療部循環器科長

秋田 亮

診療部整形外科長

渡邊 剛広

診療部産婦人科長

小元 敬大

定額タクシー「みなタク」

市では、ご自宅と区内中心部地域などの移動時に、定額でタクシーに乗ることができる「みなタク」制度を実施しています。

利用する前に申請が必要です。申請後に届く利用者カードを乗車時に提示してください。

対 象

本市に住民票のある鹿島区または原町区に居住している方

乗り降りできる場所

- ①自宅（鹿島区・原町区）
- ②お住まいの区内の中心部地域※ 1
- ③お住まいの区内で、②以外の地域にある医療機関やスーパー、生涯学習センター
- ④75歳以上の方などに限り、区をまたぐ市内の病院※ 2

※ 1 中心部地域

原町区

青葉町、旭町、東町、大町、小川町、上町、北町、国見町1～2丁目、栄町、桜井町、高見町、仲町、錦町、西町、橋本町、日の出町、二見町、本陣前1丁目、三島町、南町、本町

鹿島区

あさひ、牛河内、江垂、岡和田、鹿島、北右田、寺内（菖蒲蒔場、鷹巣、横峯を除く）、永田、西町、南屋形、横手（白坂前、唐神、広谷地を除く）

※ 2 大町病院、小野田病院、市立総合病院、雲雀ヶ丘病院、鹿島厚生病院

申請先 窓口（生活環境課、鹿島区市民総合サービス課）、郵送

利用できるタクシー会社 市内の一般タクシー、介護タクシー

利用料金（片道）

- 区内中心部地域にお住まいの方 600円
- 区内中心部地域以外にお住まいの方 900円
- ※75歳以上の方、障がいがある方、介護保険制度の要支援・要介護の認定を受けている方、運転免許証の自主返納をした方は片道500円（区をまたぐ移動は片道2000円）です。

申請先・問合せ 生活環境課 ☎④6 5 6 5

ご案内 南相馬市博物館

申込先・問合せ ☎③6 4 2 1

◆史料をよむ「室町～戦国時代の相馬一族と南奥世界①」

15世紀半ば以降の相馬一族が、享徳の大乱以降の混乱にどのように対応したのか、史料を読み解きながら考えます。

と き 5月11日(土)13時30分～15時30分

ところ 市博物館

定 員 40人（先着順）

申込期限 ～5月10日(金)

運転免許自主返納者への タクシー利用券の交付

市では、運転免許証を自主返納した方に、タクシー利用券を交付します。

対 象 市内に住所があり、運転免許証自主返納時に65歳以上の方

※返納者と同居する方も利用券が使用できますが、運転免許証をお持ちでない方が条件で、利用前に申請が必要です。

申請方法 窓口（南相馬警察署で返納手続きをした後、市窓口で申請）

交付額 2万円分

申請期間 運転免許証の返納日から1年まで

持参物 運転経歴証明書または運転免許の取消通知書

申請先 生活環境課、小高区と鹿島区の市民総合サービス課

申請方法 窓口（誓約書を提出）

問合せ 生活環境課 ☎④5 2 4 0